

明けまして、おめでとうございます。本年も良い年でありますよう、願っております。

今月のお知らせ

バイオパワー液を使用した収量調査報告です

外部機関による、バイオパワー液を使用したミニトマト（キャロル10）7段採りの収量調査がまとまりましたのでお知らせ致します。あまりの効果に名前を伏せ、来年も引き続き調査をすることになりました。

文章中の「光合成細菌」とは、「おさかなくん」15kgを300Lの水に溶かしたものに、「バイオパワー液」20L及び、硫酸マグネシウム1.5kg、スイカル500gを加えたものです。

光合成細菌のみの施肥による収量調査（抑制栽培について）

目的：光合成細菌のみの施肥による収量への影響について調査し、省力化への可能性を探る。
 施設：パイプハウス3号（40坪：132㎡）
 調査区：2区（光合成細菌区、慣行区）
 施肥量：慣行区（養液土耕：30.4kg-23.45kg-53.66kg）、光合成細菌区（光合成細菌800倍液）
 は定植：＜半促成＞平成22年1月5日、＜抑制＞平成22年6月11日（72穴トレイ）
 育苗日数：＜半促成＞平成22年3月2日、＜抑制＞平成22年6月24日
 栽培距離：120cm（ベッド幅）×40cm（株間） 273株/40坪（132㎡）
 収穫期間：＜半促成＞平成22年4月27日～7月20日、＜抑制＞8月16日～10月29日

表1 調査区別収量（5株当り）

調査区	L		M		S		2S		下物	
	(g)	(個数)	(g)	(個数)	(g)	(個数)	(g)	(個数)	(g)	(個数)
慣行	292	19	2,183	176	2,705	306	806	134	1,249	201
光合成細菌	2,631	160	4,742	377	3,061	340	456	77	1,887	194

表1つづき

調査区	上物数量		合計		平均 1果重	重量 上物率	10a換算 収量(t)
	(g)	(個数)	(g)	(個数)			
慣行	5,986	635	7,235	836	8.7	83%	3.0
光合成細菌	10,890	954	12,777	1,148	11.1	85%	5.4

★輸入予約表 必要な規格にチェックをつけて、ご返送下さい。予約価格で提供致します。見積お送り致します。

商品	規格	個数	納品月
カルチレン ロックウール スラブ	○150 x 1000 x 75 ○200 x 1000 x 75 ○200 x 900 x 75		
W x L x H mm	○300 x 1000 x 75 ○150 x 1200 x 75		
	ラップ ○有 ○無 ○単年用 ○2年用 ○多年用 ○花用		
カルチレン ロックウール キューブ	○50x50x50 ○75 x 75 x 65 ○100 x 100 x 65 ○穴開φ x		
コマット ラップ 付高さは予想値	○200x1000x75 ○200x1000x120 ○300x1000x120		
HD フック 420 個入	紐 ○無 ○有 m 紐無は1250 個入		
バトホビソ 800 個入	紐 ○無 ○有 m		
誘引紐	4500m巻 白色		
トマトクリップ	6000 個入 ○φ20mm ○φ25mm		
トラップテープ	15cm x 450m ○黄色 ○青色		
トランスフィックス	石灰が入っていない遮光材 15L		

お名前 住所 電話 Fax

(資) 農業技術研究会 Tel:024-554-5146 Fax:024-554-5173 email:atr-net@spa.nifty.com

御問い合わせは、上記までお願いいたします。詳しくはHP、<http://www.atr-net.com> ご覧下さい